

中学生の学習支援研修会のファシリテーター

市内各地で行われている中学生の学習支援の研修会でファシリテーターをさせていただく機会がありました。

☆学習支援

名古屋市の福祉政策として、名古屋市在住の生活困窮家庭中学生に対し学習支援を行うとともに健全な居場所づくりを行う事業です。1会場（平均週に2回）につき12名程度（定員）の中学生が参加し、3人の生徒に対し1人の大学生が寄り添いながら学習支援を行います（<https://kyoikushien-tokai.org/ssp>）。

この事業を委託されている団体の方々が集まって、年に数回の研修会があります。その中の1つのプログラムが、講演+対話というものでした。

☆講演されたのは

東京都豊島区にあるNPO法人サンカクシャ（<https://www.sankakusha.or.jp/>）の方。子どもの学習支援や居場所づくりをしているNPOの方でした。今回の講師は、豊田市のご出身で、学習支援している子どもと一緒に名古屋には車でいらっしやったそうです。ご本人が講演をしている時間は、もう一人のスタッフさんが名古屋観光に付き添っているとのことでした。

内容は、ご自身の活動のことなのですが、一緒に食事をつくって食べる、これが一番大事とのことでした。居場所とは「人が、その人として生きていくために必要なもの」とのコンセプトで、その人として生きていくためには、美味しい食事が入り口になるとのことでした。

☆講演後に対話の時間

講演を聞いた感想、自分達の活動のお悩みなどを対話していただきました。2テーマ対話していただきました。今回は、対話の内容の共有（全体で発表）の後で、もう一度、ふりかえりをしていただくという試みをしました。

他のグループの発表を聞き、自分達の話し合いの内容をさらに深める目的でした。短い時間でしたが、活発な対話となりました。

*初めての場でしたので、どんな方が講演されるのか？どんなお話が聞けるのか？そして、どんな方々が参加していらっしゃるのか？

楽しみでもあり、緊張もしました。

が！さすが、みなさん学習支援をしているだけあって、とてもフレンドリーで、積極的な方々でした。

とても尊い活動をしていらっしゃるみなさんとお話ができ、心が洗われるような気がしました。



<https://aifuku.or.jp/chiiki/kids>